

パソコン (広島) 参加人数 6

実施場所 広島西医療センター第3あゆみ病棟

(広島県) 支部

事業の実施状況写真



実施を終えて(感想等)

パソコン教室というのは私も初めてで、やる度に自分も勉強させられているような気がします。

できていて良かったことはみんなが分かった時にうなづいてくれることです。なぜかという、うなづいてくれると私が教えていることがわかってくれたんぞという実感が湧くからです。今回の内容は少し難しかったので2,3人理解していない人がいました。次回は、この復習も交えてやるうと思います。

パソコン (広島) 参加人数 6

実施場所 広島西医療センター第3あゆみ病棟

(広島県)支部

事業の実施状況写真



実施を終えて(感想等)

今日は新しい関数をやりましたがみんな理解してくれ
たようでした。新しい関数といっても範囲指定の方法などは
今までと変わらないので簡単に理解してくれただ
と思います。次は、難しいのをやる予定なのでおそろ
い人が出てくるかも。

パソコン (広島) 参加人数 6

実施場所 広島医療センター第3あゆみ病棟内

(広島県)支部

事業の実施状況写真



実施を終えて(感想等)

今回は数を数える関数をやりました。この関数は便利なので何かと役に立つことでしょう。残りの時間は、少し高度な関数をやったのであからぬ人がいました。来週は学生さんが夏休みに入るので仲間に入れてあげようと思います。

パソコン (広島) 参加人数 6

実施場所 広島医療センター第3あゆみ病棟内

(広島県)支部

事業の実施状況写真



実施を終えて(感想等)

今日は、1人ほど外泊していて欠席者がいますが、
学生を1人仲間に入れたのでちょうど6人になりました。授
業の内容は、IF関数の応用をやりました。具体的に言う
とある条件に一致したら文字を表示させて目立つように(あ
る大会に5回連続出場したら5回連続出場と表示するという
具合に)する方法を教えました。学生さんも今日初めて参加し
ましたが学校で習っているだけあって内容にちゃんとつい
てきていました。

パソコン (広島) 参加人数 6

実施場所 広島医療センター第3あゆみ病棟内

(広島)支部

事業の実施状況写真



実施を終えて(感想等)

今回は、COUNT関数の人気が高かったのもっと突深くやることにしました。まずは、COUNT関数とCOUNTA関数の違いをやりました。これは、みせさんになり理解することができました。残りの時間は空白のセルを数える関数をやりました。次回は、COUNT関数の応用でCOUNTIF関数をやります。以上5回にわたり訓練指導のレポートをしました。またパソコン教室は来年度も続けます。

水泳

(広島) 参加人数 12

実施場所 三原市リージョンプラザ温水プール

広島県支部

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

小学生以上の子どもと青年のグループです。

ハロウイック水泳法のプログラムに基づいて活動をしています。

障害の重さに関係なく一緒に水中活動をおこないます。

呼吸コントロール、バランスコントロール、リラクゼーションの3つを獲得できるよう練習を重ねていきます。

水が怖くて顔つけのできなかつたスイマーも、仲間の練習をみることや、励ましを得て次第に「やってみよう」と挑戦するようになります。

仲間は大切です。

水泳

(広島) 参加人数 6

実施場所 三原スイミングスクール

広島県支部

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

成人グループの練習です。

最高齢は、62歳のスイマー、70歳のスイムヘルパーです。

介助者は、家族やボランティアをしていただく人です。

日ごろ車いすを利用して移動している人ばかりですが、水の中では、浮力、水流、抵抗を利用して自分の力で運動することができます。

スイマーもヘルパーも一緒に楽しみます。

個人の基礎的練習だけでなく、ゲームを取り入れて思わぬ動きを引き出すよう工夫をしています。

水泳

(広島) 参加人数 12

実施場所 三原市リージョンプラザ温水プール

広島県支部

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

ハロウィッツク水泳法、10ポイントプログラムの回転コントロールをグループで練習しています。

横断軸回転コントロール

矢状軸回転コントロール

長軸回転コントロール を

サークルホーメイションで行います。

手と手を繋ぐだけの支えで浮いていることができます。

体と心がリラックスしているのです。

水泳

(広島) 参加人数 5

実施場所 三原スイミングスクール

広島県支部

事業の実施状況写真



実施を終えて (感想等)

ゼロ歳から就学前の子供たちとお母さんのグループです。
まだはっきりと障害について診断を受けていないこどももいます。
しかし水を楽しみたいという気持ちは一緒です。
初めての広いプールに驚いてお母さんにしがみついたり、泣いたりする子も
回数を重ねると、笑顔がみえます。
ちょうどいつもは、お昼寝の時間にあたっていますので、ねむいのを我慢している子もい
ます。
水中での玉入れなどのボール遊び、浮棒でのお馬さんごっこなど遊びを取り入れて活動を
します。
退水後は、お茶で水分補給をし、お母さんのおにぎりでおなかいっぱい。
帰りの車の中では、すぐ眠ってしまうそうです。

水泳

(広島) 参加人数 12

実施場所 三原市リージョンプラザ温水プール

広島県支部

事業の実施状況写真



実施を終えて (感想等)

ハロウィツク水泳法10ポイントプログラムのすべての要素を使ったゲームプログラムです。

「しっぽとり」

先頭のスイマーが、しっぽのスイマーを捕まえに泳いでいきます。

人数が多いと作戦が必要になります。相手の動きを見ながら、自分の動きを考えて捕まえにいきます。大きな強い水流のため思うように動けないことを、スイマーは実感します。流れに抵抗することも流れに身を任せることも学ぶことができます。

ゲームですから勝負があります。スイマーもヘルパーも大きな声ができます。

ゲームは仲間がいて楽しいものです。

水泳

(広島) 参加人数 7

実施場所 廿日市スポーツセンター

広島県支部

事業の実施状況写真



実施を終えて（感想等）

ハロウィッツク水泳法 10 ポイントプログラムの基礎練習をしています。
スイマーとヘルパーのマンツーマンのペアで練習をします。水の中での能力が皆異なるスイマーの練習は、ヘルパーの技量がためられます。
いずれにしても陸上では運動制限が大きい子どもたちですから、今はもう出来なくなった動きも、水の中では可能なことを体験して元気いっぱいです。
あっという間に1時間がすぎます。